

[企業情報](#) > [リコーの活動](#) > [宣伝広告](#) > 三愛ドリームセンター屋上のリコー広告塔

ミッション

▶ [経営者からのメッセージ](#)

▶ [会社概要](#)

▶ [事業内容・体制](#)

▼ [リコーの活動](#)

■ [企業の社会的責任](#)

▼ [宣伝広告](#)

■ [TVCM](#)

■ [新聞広告](#)

■ [雑誌広告](#)

■ [イベント](#)

■ [“使いやすさ”への取り組み](#)

■ [日本経営品質賞](#)

■ [クラブ活動](#)

■ [英語技術文献の日本語要約](#)

■ [ネットメセナ](#)

環境経営

▶ [IR・財務情報](#)

▶ [リコーの歩み](#)

[ニュースリリース](#)

[リコーOBの方へ](#)

三愛ドリームセンター屋上のリコー広告塔

[トップ](#) [広告が出来るまで](#)

東京・銀座 三愛ドリームセンターにリコーの広告塔を設置、12月22日(金)夜、点灯します。三愛ドリームセンターは、リコー創業者である市村清が、リコー三愛グループのシンボルとして、昭和38年1月に設立したものです。銀座のランドマーク的な存在になっています。

リコーは、2006年1月銀座8丁目に新本社事業所をオープンし、2月には創業70周年を迎えました。これを機に新たなホームタウンとなった銀座の三愛ドリームセンター屋上を自社活用し、コーポレートロゴを掲出するものです。

新広告塔のデザインテーマは、「誕生・成長」。新芽の伸びゆくイメージ、花のつぼみが咲く生命感を表しています。シンプルでありながらランドマークとなり得る。力強く独創的、でも奇抜にならない。そのような広告塔を目指しました。全体を白くすることでRICOHの赤を際立たせ、バックパネルは、立体的な曲線の重なりで構成することによって、動き(生命感)を感じさせるようデザインされました。

⋮ [広告が出来るまで](#)

📄 [三愛ドリームセンターの歴史](#)



関連情報

📄 [三愛ドリームセンターの歴史](#)

< 広告塔の仕様 >

所在地	東京都中央区銀座5-7-2 三愛ドリームセンタービル屋上
点灯開始	2006年12月22日(金)午後7時37分
広告塔サイズ	天地14,540×左右26,550(mm)
主な仕様	本体：アルミパネル フィルム仕上げ 照明：白色ネオン（間接照明）、ネオントランス114台 文字：文字天地2,087(mm) LED内照式チャンネル文字
点灯時間	日没30分前～午前0時

↑ [ページトップへ](#)